

# 2023 年度日本学生オリエンテーリング選手権ミドルディスタンス競技部門 関西・東海・中九四・北信越地区代表選手選考会 プログラム

発行日 2023 年 12 月 3 日

## 目次

1. 実行委員長挨拶	1
2. 大会概要	1
3. イベントスケジュール	1
4. アクセス	2
5. 会場レイアウト	3
6. 競技情報	4
7. 競技の流れ	5
8. 受付	6
9. 表彰	6
10. 注意事項	7
11. 大会スタッフ	7

## 1. 実行委員長挨拶

この度は本大会にご参加いただきありがとうございます。多くの方々にお申込みいただき、運営者一同大変嬉しく思います。

さて、今回の開催トレインはインカレミドル・リレー2021でも使用された「青山高原」です。参加者の皆様にはこの関西屈指のトレインで日頃の練習の成果を十二分に発揮し、各々の目標を達成されることを期待しております。

当日は冷え込むことが予想されますので、体調や怪我には十分気をつけてレースに臨んでください。皆様がベストを尽くせることを祈っています。

最後になりますが、本大会の開催にあたりご理解ご協力を賜りましたすべての皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

実行委員長 重岡 慧実

## 2. 大会概要

開催日 2023 年 12 月 10 日 (日)

※雨天決行・荒天中止

開催地 三重県伊賀市

会場 [神村学園高等部伊賀校グラウンド](#)  
(伊賀市北山 1373 番地)

主催 関西学生オリエンテーリング連盟

主管 2023 年度日本学生オリエンテーリング  
選手権大会ミドルディスタンス競技部門  
関西・東海・中九四・北信越地区代表選手  
選考会実行委員会

## 役員

実行委員長 重岡慧実

運営責任者 井上匠梧

競技責任者 向井悠真

コースプランナー 二俣真

イベントアドバイザー 岩田慈樹

## 連絡先

23kansaimiddle☆gmail.com

(☆を@に変えてください)

## 3. イベントスケジュール

9:00 開場

10:00 受付開始

11:00 トップスタート

13:30 スタート閉鎖

15:00 フィニッシュ閉鎖、  
表彰開始、調査依頼締切

16:00 会場閉鎖

#### 4. アクセス

- 車、徒歩での来場ルートは【図1】の通りです。
- 駐車可能台数の都合上、**申込時に申請した車のみ神村学園の駐車場が利用できます。**
- 原則P1とP2の駐車になります【図2】。現地の誘導員の指示に従ってください。
- P1に駐車の際、**グラウンド内未舗装部分に車が立ち入らないようにして下さい。**

- **MO、WOクラス参加者のみが乗車している車は神村学園の駐車場が利用できません。**会場周辺には駐車場が無いため公共交通での来場を推奨します。
- 公共交通での来場の場合、最寄り駅は近鉄大阪線伊賀上津駅（快速急行・特急は通過、毎時1～2本が停車）です。駅から会場までは徒歩約25分(1.4km)です([伊賀上津駅からのルート](#))。

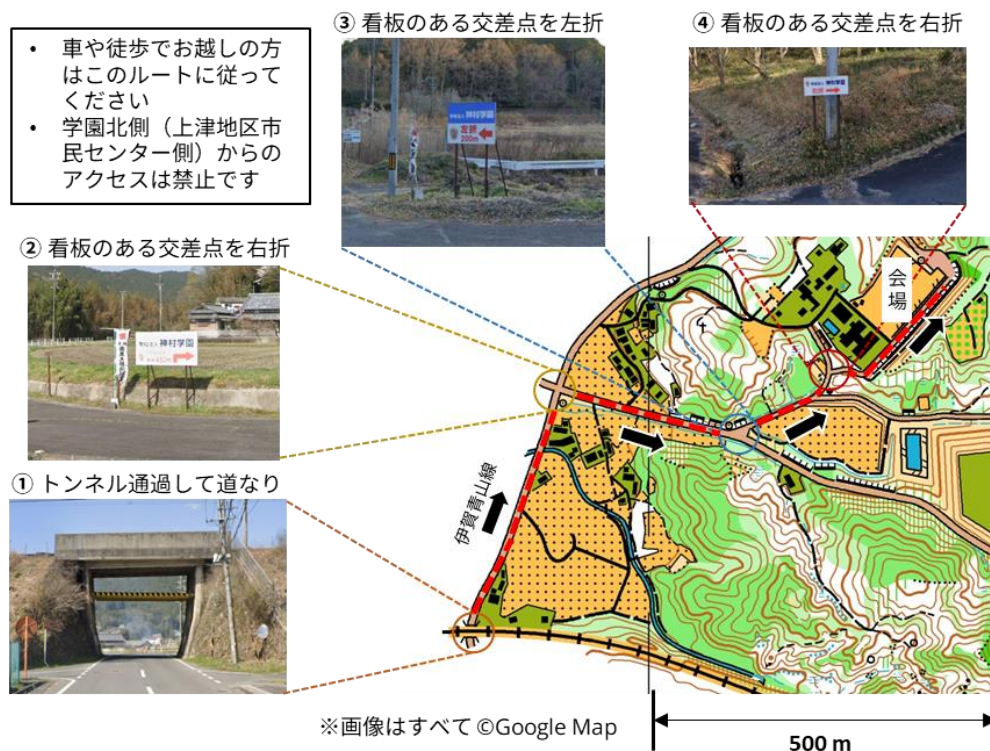


図1 車、徒歩での来場ルート



図2 駐車の流れ

## 5. 会場レイアウト

- ウォーミングアップエリアは【図3】の指定された領域です。現地においてテープで境界を示しています。
- トイレは校舎裏のトイレをご厚意でお貸しいただいています。【図3】のルートに従ってください。
- 施設使用の際、一般的なマナーを守るようにしてください。
- 自動販売機はありません。
- 本部近くに女子更衣室用のテントを設置します。なお、トイレ横の更衣室は使えません。

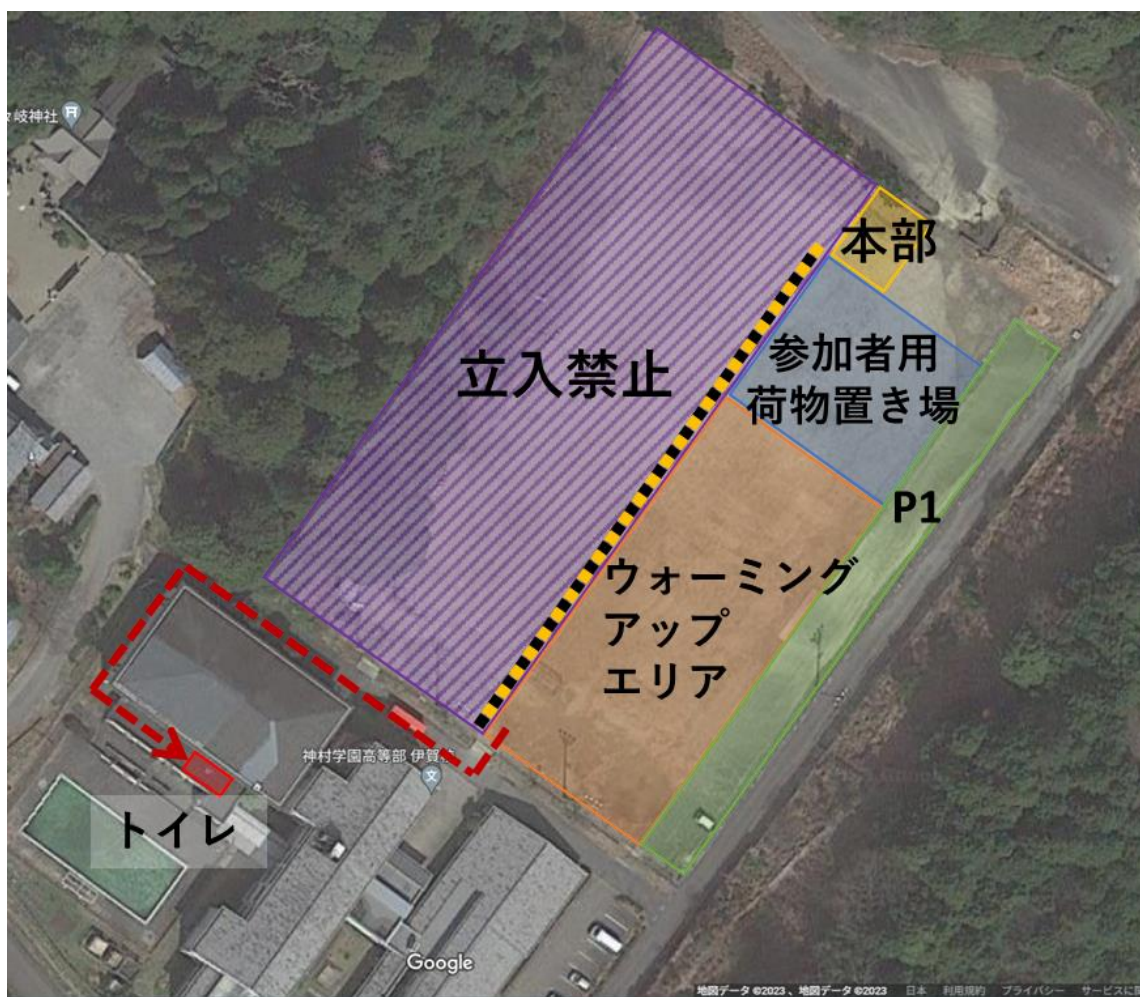


図3 会場詳細図

## 6. 競技情報

### 競技形式

- ポイントオリエンテーリング ミドルディスタンス競技
- 競技規則：「日本オリエンテーリング競技規則」に基づき実施

### 使用地図

- 「青山高原 2022」  
日本学生オリエンテーリング連盟 2022 年作成
- 縮尺 1:10,000
- 等高線間隔 5 m
- 走行可能度 4 段階表示
- 地図サイズ A4
- 地図図式 **ISOM2017** 準拠  
※要項 2.1 記載の情報より変更
- 耐水性 透明ビニール袋封入済み
- コントロール位置説明  
ISCD2018 準拠  
スタート 2 分前枠にて配布  
サイズは 140 mm×60 mm 以下
- 特殊記号  
×：目立つ人工特徴物（有害鳥獣捕獲檻）  
○：炭焼き窯跡

### 計時方法

- EMIT 社製電子パンチングシステム(E カード)
- 個人所有の E カード使用可能

### トレインプロフィール

青山高原の西側の標高約 200～450 m に位置するトレインとなっています。急峻な斜面、入り組んだ地形が多くみられますが、尾根線・沢線上には比較的緩やかなエリアもみられます。低木によって見通しのきかないエリアがありますが、走行可能度は低くありません。一方で見通しのよいエリアでは一部に倒木による走行可能度の低下が見られます。車道や造成道によってエリアはいくつかに分断されており、小道・小径も発達しています。炭焼き窯に由来する点状特徴物が点在していることも特徴的です。(ICMR2021 より引用)

### コースプロフィール

ミドルセクションに相応しいコースだと考える。

### トレインクローズ

競技の公平性のため、出走予定者のうちセクション対象者のみ、要項 1 公開時からオリエンテーリング目的での O-Map「青山高原 2022」への立ち入りを禁止します。なお、国道 165 号線、三重県道 2 号線及び 512 号線の自動車による通行並びに近鉄大阪線の利用は妨げません。

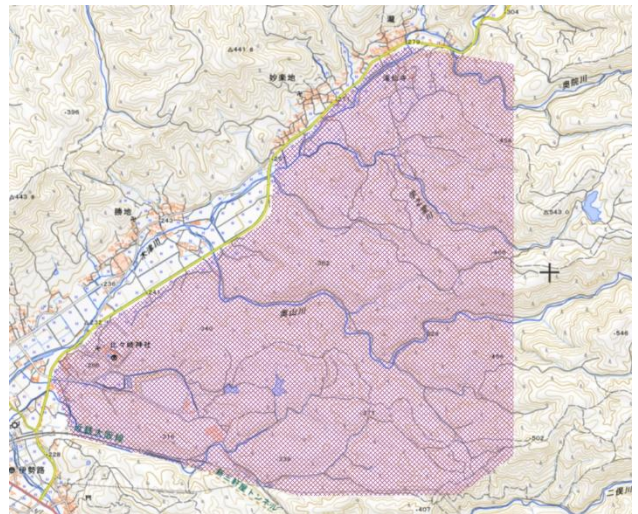


図 4 立入禁止区域（国土地理院地図を加工）

### サンプル地図

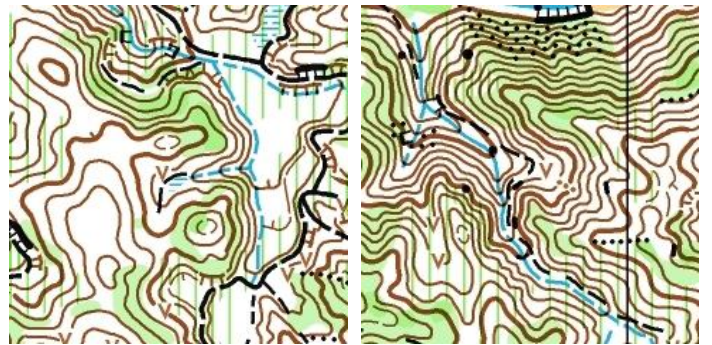


図 5 サンプル地図 ※実際のサイズとは異なります

### 注意事項

- テレイン内に救護所は設置していません。会場に救護所があります。
- スタート地区のみに給水所があります。
- 競技中の誘導は赤白テープ誘導です。

## クラスについて

コース	クラス	直線距離	登距離
1	関西 MS	3.3 km	255 m
1	MO	3.3 km	255 m
2	東海 MS	3.2 km	255 m
2	中九四 MS	3.2 km	255 m
2	北信越 MS	3.2 km	255 m
3	関西 WS	2.6 km	200 m
3	東海 WS	2.6 km	200 m
3	北信越 WS	2.6 km	200 m
3	WO	2.6 km	200 m

- 優勝設定時間は全コース 30 分、競技時間は全クラス 90 分です。
- MS/WS クラスはセレクション対象クラスで、学連加盟者のみ参加可能です。
- MO/WO クラスは非学連加盟者向けの併設クラスです。
- 中九四 WS は申込者がいなかったため、廃止いたしました。

## ナンバーカード（ゼッケン）

- セレクション対象クラス出走者は必ずナンバーカード 1 枚と安全ピン 4 個を各自でご用意ください。
- ナンバーカードは腹側に 1 枚付けてください。
- 選考対象クラス以外の出走者のナンバーカード着用は任意とします。ただし、ナンバーカードの不着用によって発生した不利益は、自己責任とします。
- 記入する番号はスタートリストの「ゼッケンナンバー」です。
- 再利用品でも構いません。
- 大きくわかりやすい文字で記入してください。

## 7. 競技の流れ

### 7.1. 競技前

- スタート地区は会場から 15 分（地図誘導と青と緑のテープ誘導）です。
- 誘導地図は会場内本部の受付にて配布します。スタート地区にて誘導地図を回収します。
- スタート閉鎖時刻は 13:30 です。閉鎖時刻以降の出走は認められません。
- アクティベートユニット、時計はスタート地区に設置しています。スタート 3 分前枠に入る前にアクティベートを済ませてください。
- 防寒具の輸送はありません。
- スタート地区に給水所があります。

### 7.2. スタート

#### 3 分前

- アクティベートを済ませ、所定のレーンの 3 分前枠にお入りください。  
レーン 1：関西 MS、MO  
レーン 2：東海 MS、北信越 MS、中九四 MS  
レーン 3：関西 WS、東海 WS、北信越 WS、WO

#### 2 分前

- 2 分前枠に進み、コントロール位置説明表をお取りください。
- コントロール位置説明表は 140 mm×60 mm 以下です。

#### 1 分前

- 1 分前枠にお進みください。E カードの動作・番号の確認、地図のクラス確認と注意事項の説明をお受けください。

#### 注意事項

- スタートの合図とともに足元の地図をとって出走してください。
- スタートチャイマーは 3 秒前からブザーが鳴ります。フライングにご注意ください。
- スタート後は、赤白テープ誘導に従ってスタートフラッグまで向かってください。

- スタート時刻に遅刻した場合はその旨を係員にお伝えください。運営側責任による遅刻以外では、遅刻者の記録は予め指定されたスタート時刻から算出するものとします。

### 7.3. フィニッシュ

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白テープによる誘導です。
- フィニッシュはパンチングフィニッシュです。
- フィニッシュにて地図回収を行います。
- 会場に戻り次第、速やかに会場内本部の計算センターにて成績処理を行ってください。
- レンタルEカードは計算センター、貸出用コンパスは受付にて回収します。
- 15:00 にフィニッシュを閉鎖し撤収を開始します。競技途中であっても必ずこの時間までにフィニッシュを通過してください。  
また、競技を途中棄権する場合も必ずフィニッシュを通過してください。フィニッシュを通過していない場合は、未帰還者として検索対象となります。フィニッシュを通らずに会場に戻った場合は必ず会場スタッフに連絡してください。

### 7.4. 調査依頼

- 「競技規則」および「関連規則類」に対する違反行為や主催者からの指示に対して、競技者は調査依頼(苦情申立て)を行うことができます。15:00 までに書面にて受付へ提出してください。
- 調査依頼はセレクション対象クラスのみ受け付けます。

### 7.5. 提訴

- 調査依頼に対する主催者の判断結果について、競技者は提訴を行うことができます。
- 該当の調査依頼に対する回答が掲示されてから 15 分以内に書面にて受付へ提出してください。

## 8. 受付

### 当日申込・代走について

- 本大会では当日申込は行いません。
- 代走も認めません。

### Eカードレンタル

- マイEカードを忘れた場合は、受付にて300円で貸し出します。レンタルしたEカードを紛失・破損させた場合は、実費10,000円いただきます。

### コンパスの貸し出し

- 貸出の際、保証金として3,000円をお預かりします。実品を返却いただいた際に保証金をお返しいたします。紛失・破損させた場合は、保証金の返金には応じかねます。
- 数量に限りがあるため、可能な限り各自でご用意をお願いします。

### 地図販売

- スタート閉鎖の13:30以降、事前販売地図申込者に地図を配布いたします。
- 地図の当日販売は行いません。

### その他注意事項

- バックアップラベル、誘導地図は受付にてお受け取りください。

## 9. 表彰

- 15:00 ごろから受付にて行います。
- 各クラス上位3名が表彰対象となります。

## 10. 注意事項

- 公序良俗に反した服装での出走を禁止します。
- 使用するシューズに制限はありません。
- 競技エリア内でマダニの生息が確認されています。長袖・長ズボンの着用を推奨します。
- 本大会は損害保険に加入しておりますが、補償額には限度があります。怪我等には十分に注意して競技を行ってください。
- 大会の開催に支障をきたす事象が発生した場合、大会を中止します。その際は、[関西学生オリエンテーリング連盟](#)ならびに [Japan-O-entrY](#) サイト上で通知いたします。
- 中止の場合は参加費の返金は致しかねますのでご了承ください。
- 貴重品の管理は各自でお願いいたします。盗難・紛失等について、主催者側は責任を負いかねます。
- 参加者が自身及び、第三者に対して与えた損失、損害に対して、主催者側は責任を負いかねます。
- 参加者自身で出されたごみは必ずご自身でお持ち帰りください。
- 当日の体調がすぐれない方は自主的に参加を見合わせていただきますようお願いいたします。
- テレイン内には民家や畑等が存在します。マナーを徹底して行動してください。
- テレイン内（競技会場含む）では、要項およびプログラム、公式掲示板資料を除く立入禁止区域内の地図およびそれに類するもの（O-Map、行政図、コピー、写真、イラストなど）の閲覧を禁止します。
- 参加者の申込をもって、JOA サイト内の下記リンクに記されるリスク等を踏まえ、自己責任とすることに同意するものとみなします。[日本オリエンテーリング協会 指導資料集](#)
- スタート閉鎖時刻 13:30 までは、競技情報の口外を一切禁止します。

- 今大会での復習による再入山は認めません。ご了承ください。
- スタート閉鎖後、スタート地区を撤収します。リタイアする場合はスタート役員が居ない場合があるので、フィニッシュ地区もしくは会場に向かってください。

## 11. 大会スタッフ

実行委員長 重岡慧実  
運営責任者 井上匠梧  
競技責任者 向井悠真  
イベントアドバイザー 岩田慈樹  
コースセッター 二俣真  
渉外責任者 長井翔太郎  
申込責任者 古川貴也  
会計責任者 松本萌恵  
備品責任者 吉仲瑞貴  
広報責任者 谷口瞬生

本部：重岡慧実、井上匠梧、向井悠真、岩田慈樹  
スタート：

イルマズ恵明、溝渕賀子、宮口祐誠、森本雛子  
フィニッシュ：塚田一希、森江菜々子、廣瀬優那  
誘導：平岡丈、古川貴也、小林諒真

会場：二俣真

受付：松本萌恵、上田皓一郎

救護：吉仲瑞貴

計算センター：谷口瞬生、長井翔太郎

(プログラムおわり)